

学校法人福岡工業大学

福岡工業大学FITアリーナ／福岡県福岡市

学校法人福岡工業大学は大学・短大・附属高校を設置しています。「For all the students.～すべての学生生徒のために～」を経営理念に掲げ、情報・環境・モノづくり領域で、広く社会に貢献する人材を輩出しています。

今回、福岡市との臨時避難所協定締結を受け、本学の使命でもある地域貢献をさらに高次で実現するため、都市ガス利用の停電対応型GHPの導入を決めました。



外観

補助事業の概要

導入設備：停電対応型GHP 56kW×2台

補助金額：5,975千円(補助率1/3)

災害時の設備用途：[発電] 1F小体育館の空調、照明、コンセントへの給電
[空調] 1F小体育館

対象施設	避難所面積	供給方式
避難所	643㎡	低圧

災害時にも貢献する施設の役割とエネルギーシステム

停電時の設備活用イメージ



災害時にも避難所等で活用可能な設備等



空調



照明



コンセント

事業者様の声

補助金を用いた設備導入の経緯と効果

学校法人福岡工業大学 経営管理部 管財課 栗山 弘毅 様

近隣からの要望で、本学のFITアリーナを災害時臨時避難所としたいというお話を福岡市からいただきました。FITアリーナは体育施設であるとともに、毎年地域の方へ向けコンサート等のイベントを開催している施設でもあり、今回の避難所協定は更なる地域貢献になると考え締結に至りました。

FITアリーナの1階小体育館は空調機が未設置であったことで、今回の協定締結を機に空調機導入を検討。ガス会社様に相談したところ、当該補助金を活用した停電対応型GHP設置のご提案をいただきました。停電時でも空調・照明・コンセントに給電できることで災害時の強靱性向上に繋がることに加え、補助金により導入費用を大きく抑えられることは大変魅力的であったため、導入を決めました。

協定概要

福岡市とは「災害時における施設等の利用協力に関する協定」を締結(令和3年12月)。地震、風水害等の災害発生時には、当該施設を臨時避難所等として利用すること(避難者の受け入れ、トイレ等の提供 他)について定めております。